

年間指導・評価計画

教科(国語) 2年

知：知識・技能

思：思考・判断・表現

主：主体的に学習に取り組む態度

学期・月 (時数)		単元	学習内容	おもな評価規準	評価材料			
					知	思	主	
一学期	4月 (9) 5月 (10) 6月 (16) 7月 (10)	読むこと	虹の足	・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・比喩的な表現が表しているものを考えながら、詩に込められた作者の感動を読み取れている。	○	○	○	学習確認テスト 期末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物 授業時観察 (態度・忘れ物)
			タオル	・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。 ・場面ごとの登場人物の心情の変化と、変化の理由を考えている。				
			日本の花火の楽しみ	・文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。				
			水の山 富士山	・文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。				
			夢を跳ぶ	・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。				
		話すこと 聞くこと	質問する力をつける	・自分の立場や考えが明確になるように、話の構成を工夫している。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。				
			説得力のある提案をする	・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。				
			話し言葉と書き言葉	・言葉には、相手の行動を促すはたらきがあることに気づいている。 ・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。				
			観点を明確にして伝える	・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。				
		書くこと	新聞の投書を書く	・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。				
			構成を明確にして手紙を書く	・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。				
		伝統文化 と言語	文法 活用のない自立語	・粘り強く活用のない自立語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の活かし方を考えようとしている。				
			敬語	・敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使っている。				
			まちがしやすい漢字	・学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、分野文章の中で使っている。				
			書写	・目的や必要に応じて書式や書体を選んで書いている。				

二 学 期	9月 (17) 10月 (15) 11月 (12) 12月 (16)	読むこと	持続可能な未来を創るために一不平等のない社会を考える/「ここにいる」を言う意味	- 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 - 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	○	○	○	中間考査 期末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物授業時 観察 (態度・忘れ物)
			SNSから自由になるために脚本で動きを説明する	- 文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 - 進んで文章を比較するなどし、学習の見通しをもって脚本を創作しようとしている。				
			紙の建築	- 文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。 - 目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。				
			坊ちゃん	- 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 - すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。				
			短歌の味わい	- 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 - すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。				
			夏の葬列	- 文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。 - 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。				
			映像作品の表現を考える	積極的に映像作品の表現の特徴について理解し、学習の見通しをもって実生活への生かし方を考えようとしている。				
			ガイアの知性	- 文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。 - 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。				
		話すこと 聞くこと	相違点を明確にして聞く	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。				
		書くこと	根拠をもとに意見文を書く	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。				
			記事を書く	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。				
			漢字の成り立ち					
		伝 統 文 化 と 言 語	文法	漢字の6種類の成り立ちを理解し、身のまわりの漢字を分類している。				
			活用のある自立語 敦盛の最期	単語の活用について理解を深めている。				

三 学 期			二千五百年前からのメッセージ	- 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 - 文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。				
			随筆の味わい	- 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している - すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことや考えたことを説明しようとしている。				
			漢字の多義性	多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。				
			書写	目的や必要に応じて書式や書体を選んで書いている。				
	1月 (10) 2月 (12) 3月 (13)	読むこと	学ぶ力	文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。	○	○	○	学年末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物 授業時観察 (態度・忘れ物)
			豚	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。				
			走れメロス	- 文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。 - 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。				
		話すこと 聞くこと	より良い結論を導く討論をする	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。				
		書くこと	連作ショートショートを書く	表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。				
		伝 統 文 化 と 言 語	文法 付属語のいろいろ	助詞や助動詞などのはたらきについて理解を深めている。				
			類義語・対義語・多義語・同音語	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。				
			同音の漢字	同音異義語などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。				
			書写	目的や必要に応じて書くことができる。				

【合計時間数 140】＊漢字・語句の学習は随時取り入れます。生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合があります。